

米国細胞生物学会 (The American Society for Cell Biology) は、生命の基本単位である細胞を研究する生物学者の包括的・国際的コミュニティです。科学的発見の推進、健全な研究政策の提唱、教育の改善、専門能力開発の促進、科学に携わる人々の多様性向上に取り組んでいます。

**Molecular Biology of the Cell (MBoC) は、米国細胞生物学会のオフィシャルジャーナルです。1989年の創刊以来、細胞生物学、分子生物学、発生生物学に関わる幅広い分野の研究論文を掲載しています。**

<https://www.molbiolcell.org/>

## ◇ Molecular Biology of the Cell : Editorial Boardメンバーのコメント

大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 特任教授  
吉森 保 先生  
(2023年12月までBoardメンバーに在任)



“ 学術雑誌には、営利企業によって運営されプロのエディターが采配するものと、主に非営利団体が運営し編集も研究者主体でおこなうものがあります。現在は前者が全盛で、高嶺の花になっている雑誌もそちらに属しますが、ややもすると内容より結論が派手なものが選ばれる傾向があります。科学は、地味でも確かなデータに裏付けられた堅実な論文によって前進します。もちろんどうでもいい知識の増加ではだめですが、conceptual advanceがあればセンセーショナルなストーリーである必要はありません。**基礎生物学では世界最大規模で歴史もあるアメリカ細胞生物学会の機関誌であるMolecular Biology of the Cellは、研究者による研究者のための雑誌として一貫したポリシーの元、日本人が得意とするきっちりした、キラリと光る仕事を掲載してきました。**私のキャリアの中でも重要な成果のいくつかを、MBoCで発表しています。投稿者に優しい様々な便宜もあります。是非MBoCに投稿してみてください。 ”

京都大学高等研究院 ヒト生物学高等研究拠点  
京都大学大学院医学研究科 機能微細形態学  
斎藤 通紀 先生  
(2022年よりBoardメンバーに在任中)



“ **Molecular Biology of the Cellはアメリカ細胞生物学会が発行する、細胞生物学・分子生物学・発生生物学分野における、歴史ある“standard journal”です。**私自身は、故月田承一郎先生の研究室の大学院生時代の仕事として、“Complex phenotype of mice lacking occluding, a component of tight junction strands”<sup>\*</sup> と題する論文を発表出来ました。この度、ご縁あって、本誌のAssociate Editorsの一人として、幹細胞・生殖細胞生物学の分野を担当することとなりました。科学の発展に堅実に貢献する成果をご投稿頂ければ幸いです。 ”

\* Molecular Biology of the Cell Vol. 11, No. 12: <https://doi.org/10.1091/mbc.11.12.4131>

◇ **Call for Papers : 是非、投稿をご検討ください！**



- ◇ **2023年より Molecular Biology of the Cell の Special Issues が増えました。**  
詳細はこちら <https://www.molbiolcell.org/call-for-papers>



**Special Issue**

**Biomolecular Condensates: Submission deadline: June 30, 2024**

**Cell Biology of Organelles in Unicellular Parasites: Submission deadline: July 31, 2024**

**The Nucleus in Stem Cells and Development: Submission deadline: August 30, 2024**

**Cell Biology of the Nervous System: Submission deadline: September 1, 2024**

**Cell Biology of the Immune System: Submission deadline: September 30, 2024**

**Biological Control of Cell Dimensions and Biophysical Properties: Submission deadline: October 30, 2024**

**Cell Biology of Infectuion: Submission deadline: October 30, 2024**

**Protein Quality Control: Submission deadline: October 31, 2024**

**Quantiative Cell Biology: Submission deadline: October 31, 2024**

**Evolutionary Cell Biology: Submission deadline: December 30, 2024**

**Cell Biology of Bacteria and Archaea: Submission deadline: December 31, 2024**

◇ **ビデオアブストラクトのご案内**

Molecular Biology of the Cellでは、原稿が受理された著者の方へ、論文に付随する2分程度のビデオアブストラクト作成を推奨しています。作成のための追加費用は必要ありません。ビデオの作成から提出までの流れは、下記の著者向けページからご確認頂けます。  
<https://www.molbiolcell.org/science-sketches>

- 著者向け情報ページURL: <https://www.molbiolcell.org/info-for-authors>
- MBoC の投稿規程は文献管理・論文作成支援ソフト『EndNote®』にサポートされています。
- ユサコ株式会社のホームページでは、MBoC やその他学術誌に掲載された日本人著者論文の日本語抄訳をご紹介します。 <https://www.usaco.co.jp/article/>